

令和7年度(6年分) 給与支払報告書(総括表)

※1月31日までに提出してください。

(宛先)伊勢崎市長
令和 年 月 日提出

給与支払者の 個人番号又は法人番号		(右詰めで記入)	事業種目	
給与支払者 所在地	〒		受給者総人数	(他市区町村を含む) 人
(フリガナ)			伊勢崎市への報告人員	特別徴収(給与引き去り) 人
名称	(電話)		普通徴収(個人納付)	退職者を除く 人
代表者の氏名			報告人員の合計	人
連絡者の氏名及び電話番号	課 係 氏名		(新規採用や中途入社の方の)前職分の給与を含んで年末調整した個人別明細書はありますか?	あり・なし 人数()人
関与税理士等氏名	税理士等がこの給与支払報告書を作成している場合に、問い合わせ先を記入してください。		特別徴収者がある場合、納入書の送付	要・不要

※印字された給与支払者情報等に、漏れや変更等がある場合は、朱書きで訂正してください。

理由書
有 無
番号確認
済 未済
身元確認書類
個人番号カード/運転免許証/保険証
その他()/未済
代理人
身元確認
済 未済

- 給与支払報告書(総括表)の記入にあたっての留意事項
- 令和6年中に従業員に給与の支払いをした法人または個人事業主は、支払額の多少にかかわらず、**すべての従業員の給与支払報告書(個人別明細書)**を作成し、令和7年1月1日現在、伊勢崎市に居住している従業員の分を、**令和7年1月31日(金)までに提出してください。**
 - 「受給者総人数」欄には、令和7年1月1日現在において上記に記入した給与支払者から給与等の支払を受けている者(他市区町村分も含む)の総人数を記入してください。
 - 「伊勢崎市への報告人員」欄には、伊勢崎市に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する者の延べ人数を記入してください。**(この用紙と一緒に提出する「給与支払報告書(個人別明細書)」の枚数を記入するものです。)**
 - 「普通徴収(退職者)」欄には、普通徴収対象者のうち、退職者及び5月31日までの退職予定者の人数を記入し、「普通徴収(退職者を除く)」欄には、普通徴収対象者のうち、「普通徴収(退職者)」欄を除いた人数を記入してください。**「普通徴収(個人納付)」欄の人数(退職者欄と退職者を除く欄の合計人数)と、普通徴収切替理由書(兼仕切書(紙))の合計人数が一致するように記入してください。**

普通徴収切替理由書(兼仕切書(紙))

令和 年 月 日提出

市区町村名	伊勢崎市	指定番号	1	9				
事業者名								

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収	人
普C	給与が少なく税額が引けない (年間の給与支払額が93万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期 (例: 給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)及び休職者	人
合 計		人

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
 - この普通徴収切替理由書(兼仕切書(紙))の提出がない場合、特別徴収対象者となります。
 - 符号「普F」欄の休職者とは、休職により令和7年4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。
- ※普Bは「他の事業所で特別徴収」ですので、個人別明細書に乙欄のチェックのみで符号の記入がない場合は特別徴収となります。
(乙欄=普通徴収ではありません。)